



ESRI政策フォーラム

2023年7月27日

持続的な経済・財政の 実現に向けて

小黒 桂 (OGURO Kei)

OECD Economics Department

課題の再確認－長期的な視野で－

- ・ 労働力、生産性、財政、気候変動・エネルギー

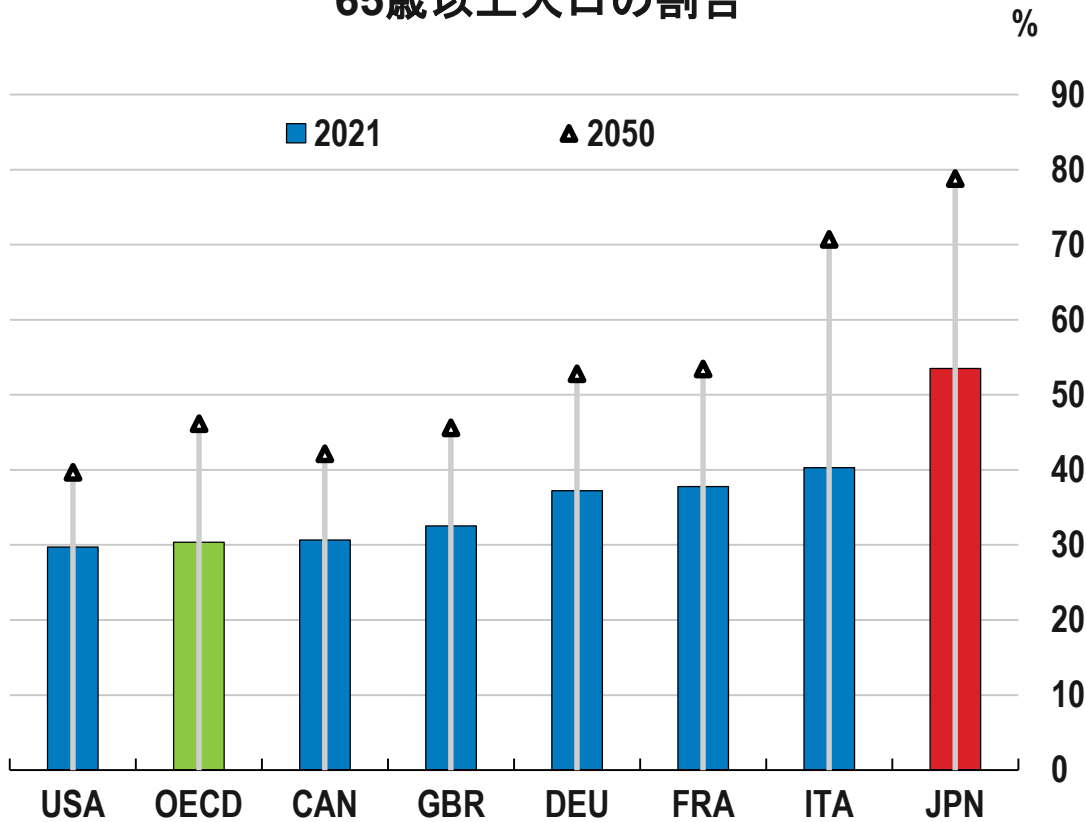
視点：長期的な成長と分配のサイクルを回すものは何か。

- ・ 設備投資、研究開発、労働の質・量
- ・ その他、国際機関等での経験を交えての所感

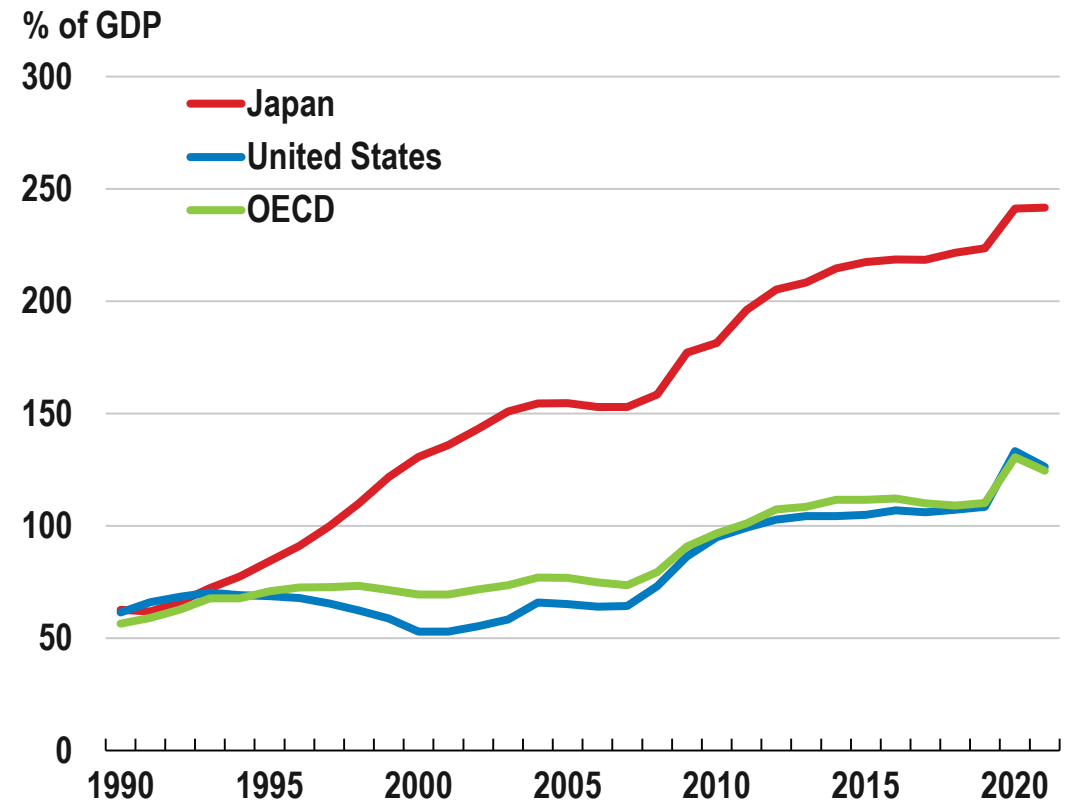


人口減少・高齢化は財政の持続可能性を脅かし、 経済成長の制約要因になりうる

A. 20-64歳人口に対する
65歳以上人口の割合

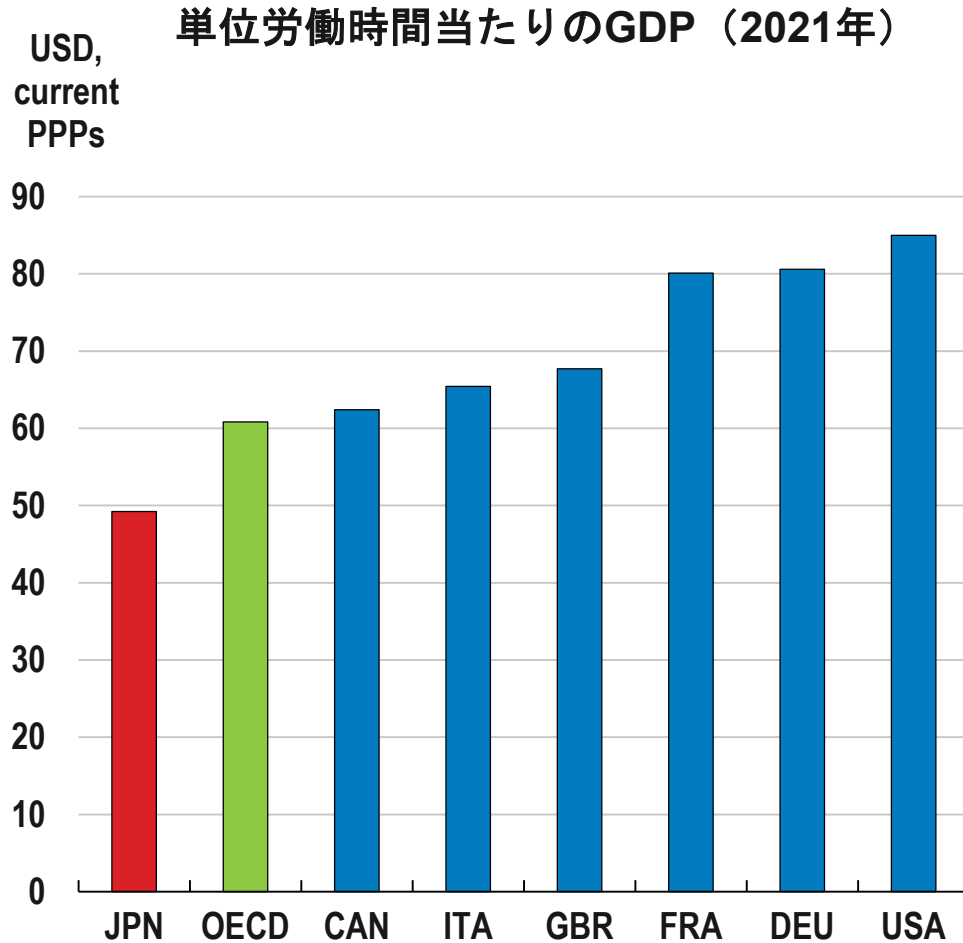


B. 一般政府債務残高

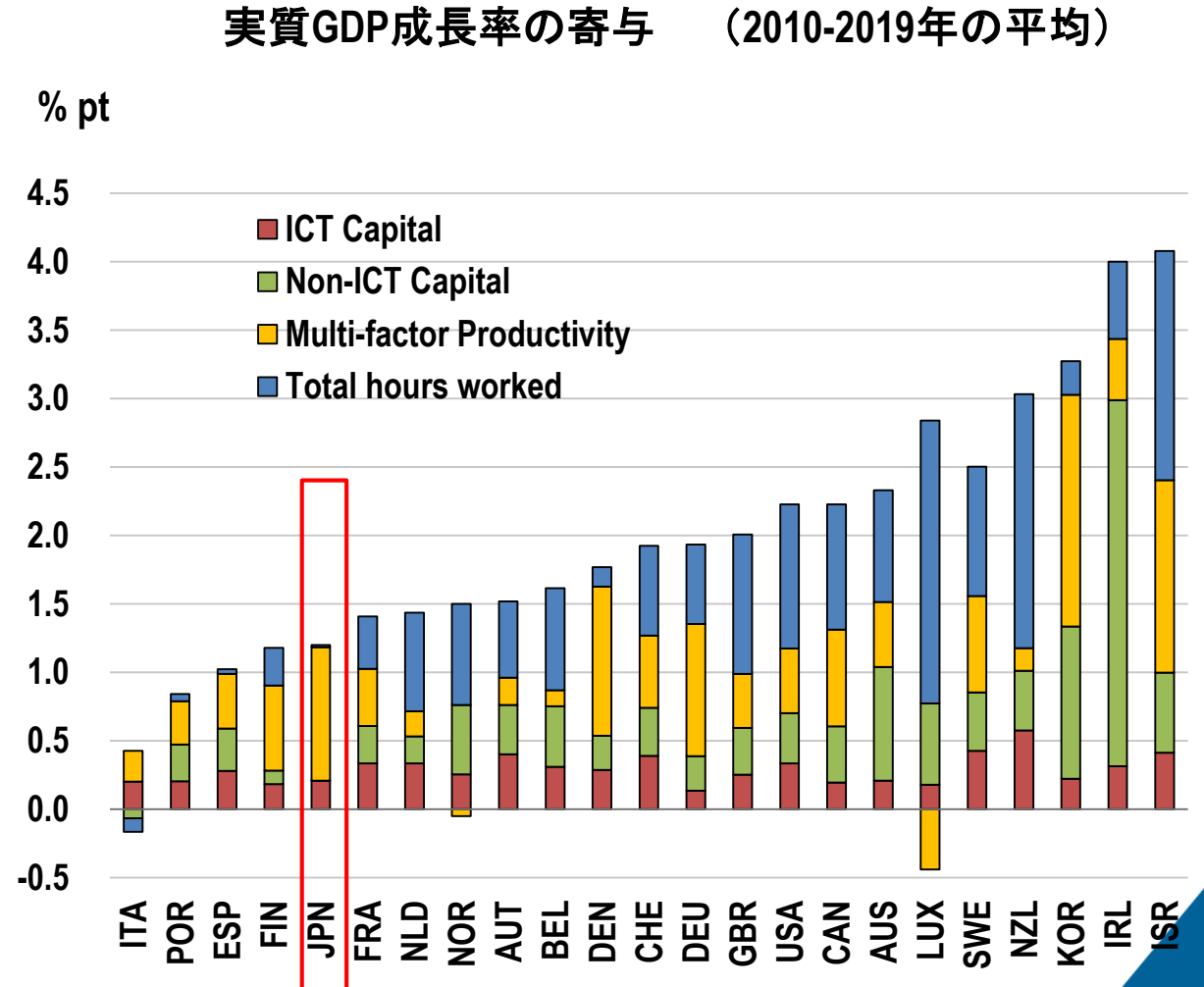




生産性の成長をより強固なものにする必要がある



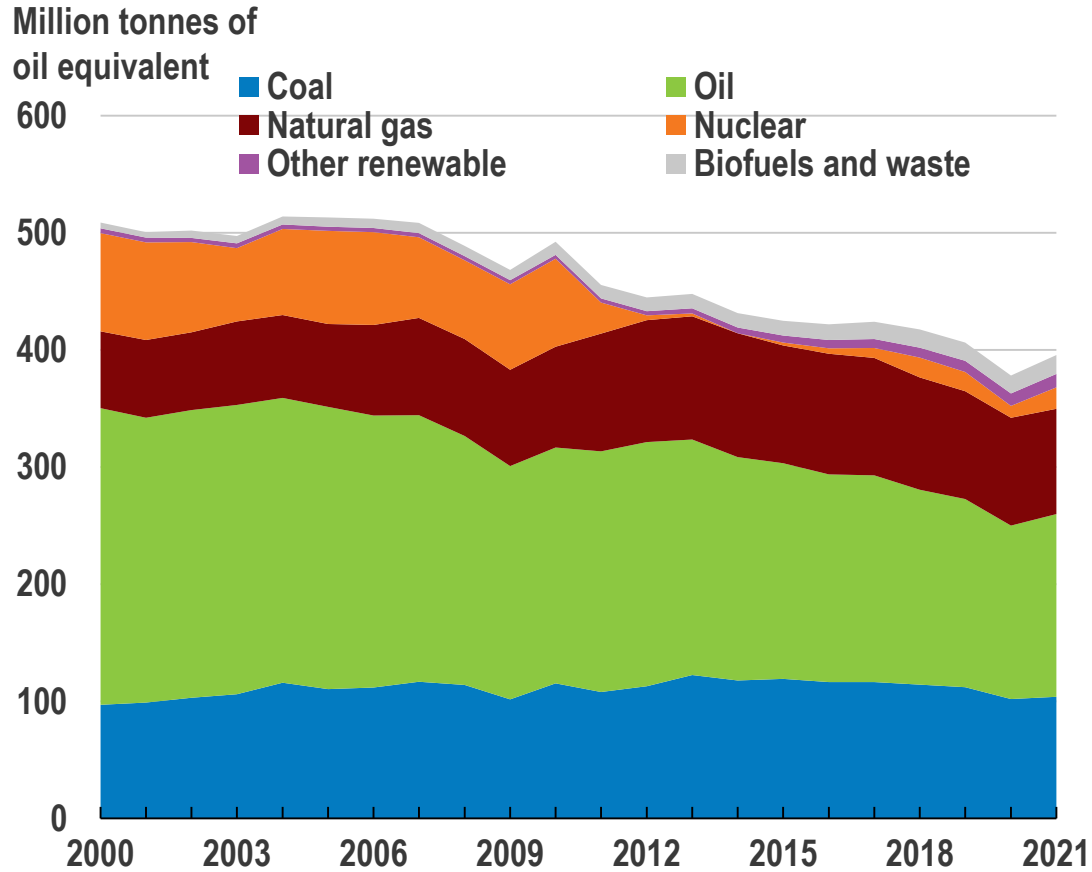
Source: OECD, National Accounts database and OECD, Productivity database.



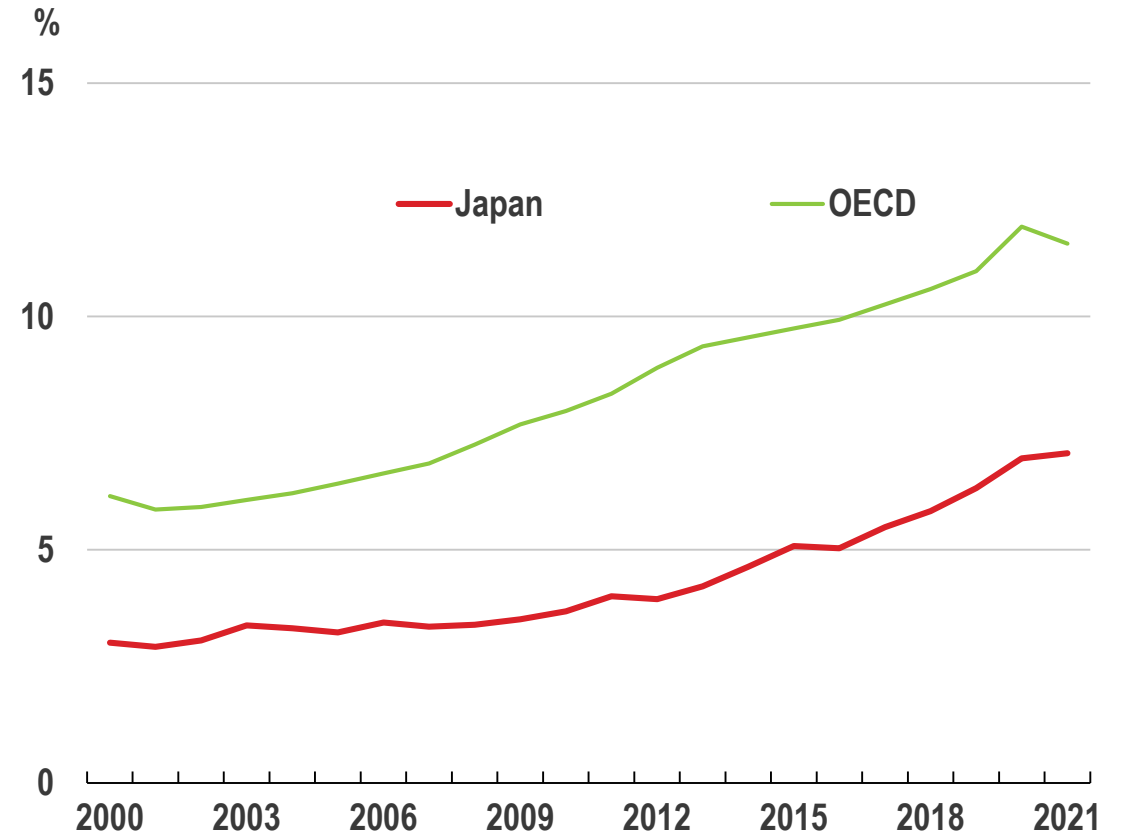


グリーン・トランスフォーメーションは気候変動とエネルギー確保のリスクに対処するために重要

A. 一次エネルギー供給量



B. 一次エネルギー供給量における再生可能エネルギーの割合

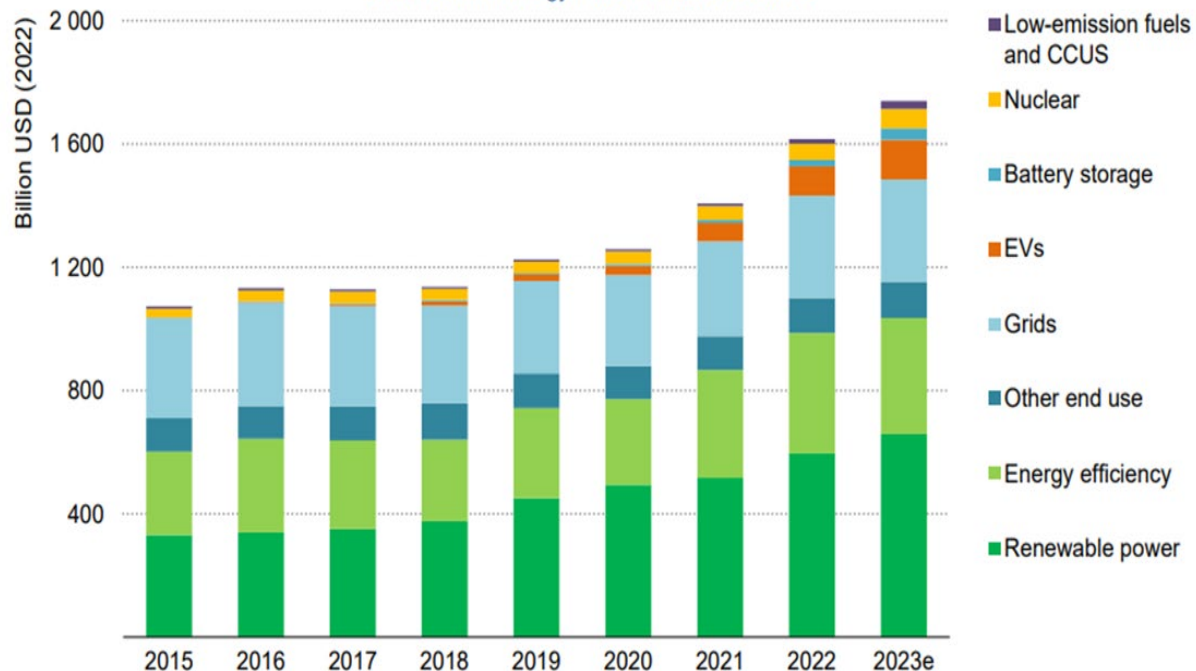




世界はクリーンエネルギーへの投資を拡大している

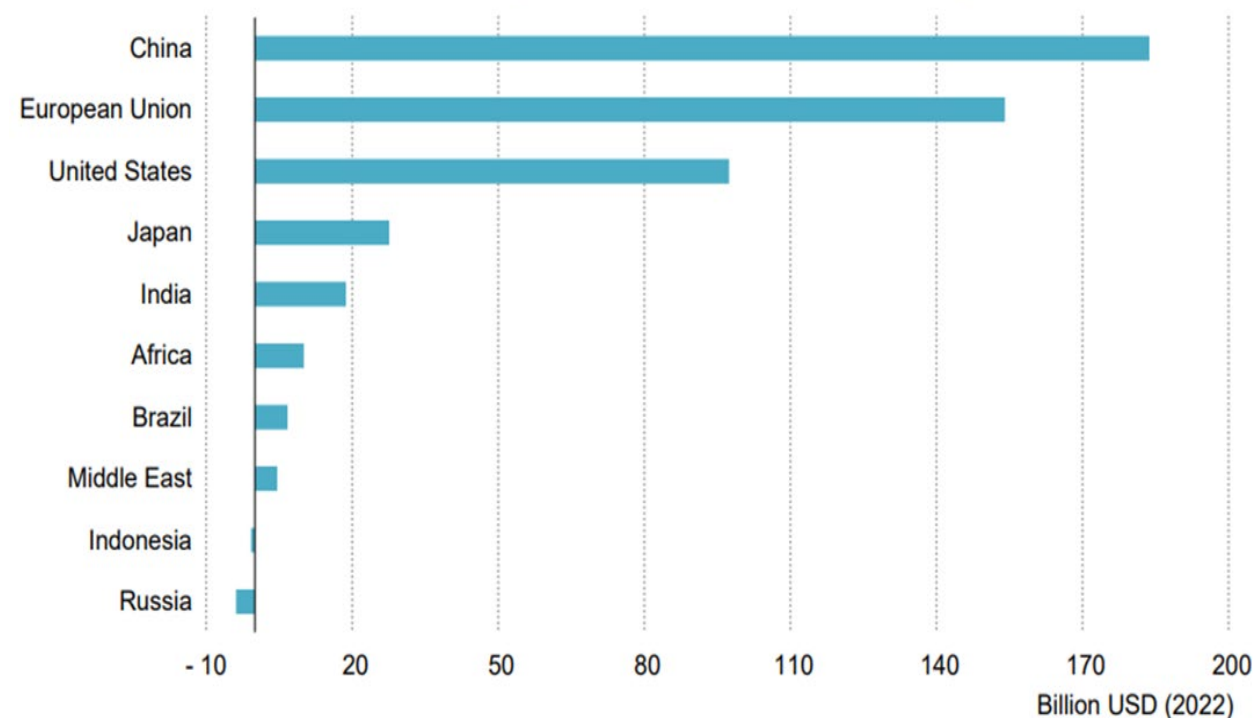
A. 年間のクリーンエネルギーに対する投資額

Annual clean energy investment, 2015-2023e



B. クリーンエネルギー投資額の毎年の増加額平均

Increase in annual clean energy investment in selected countries and regions, 2019-2023e

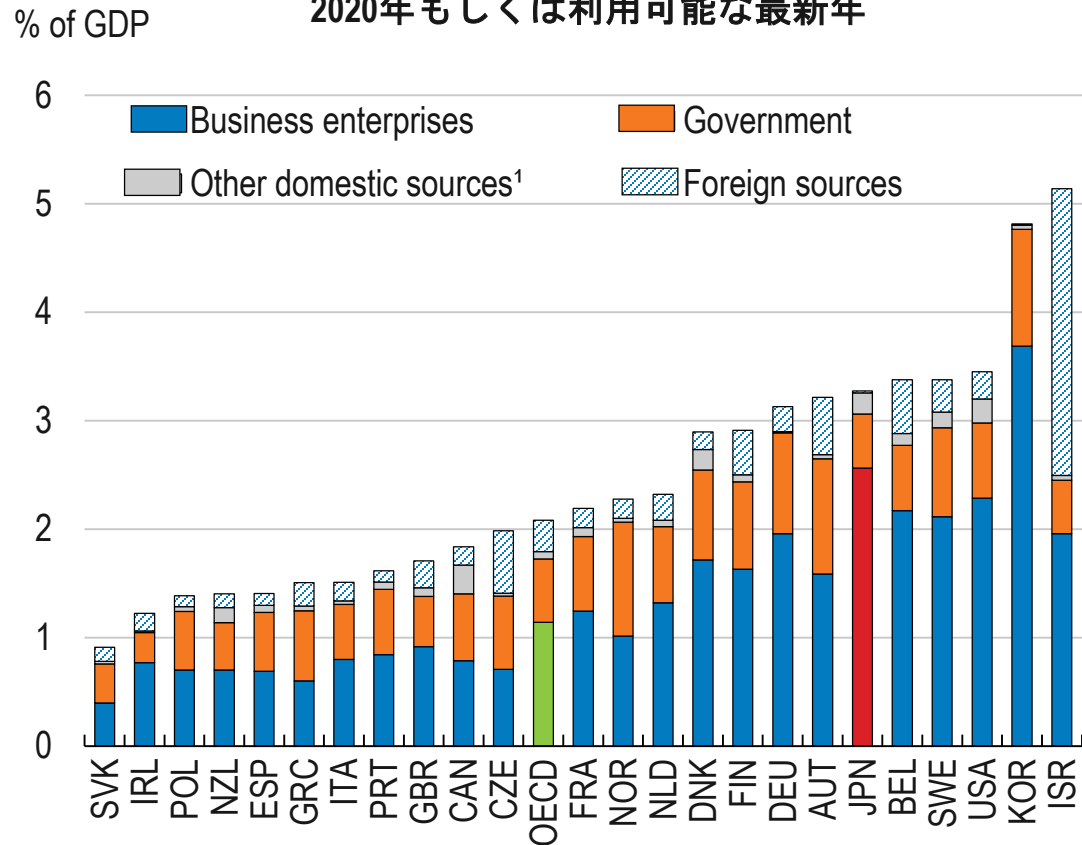


Note: 2023e means estimation
Source: IEA World Energy Investment 2023

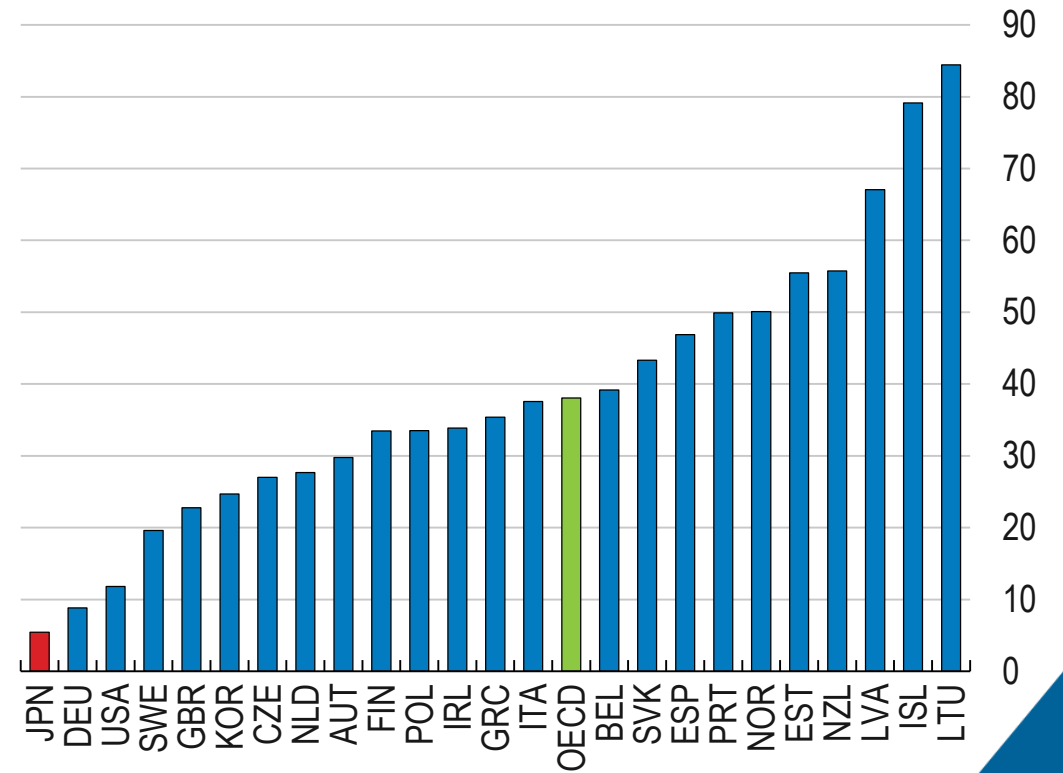


研究開発費は比較的大きいが、主に企業によるものであり、大規模企業によるものが太宗を占める

A. 研究開発費総額(財源別) 対GDP比
2020年もしくは利用可能な最新年



B. 中小企業による研究開発費の割合
2020年もしくは利用可能な最新年



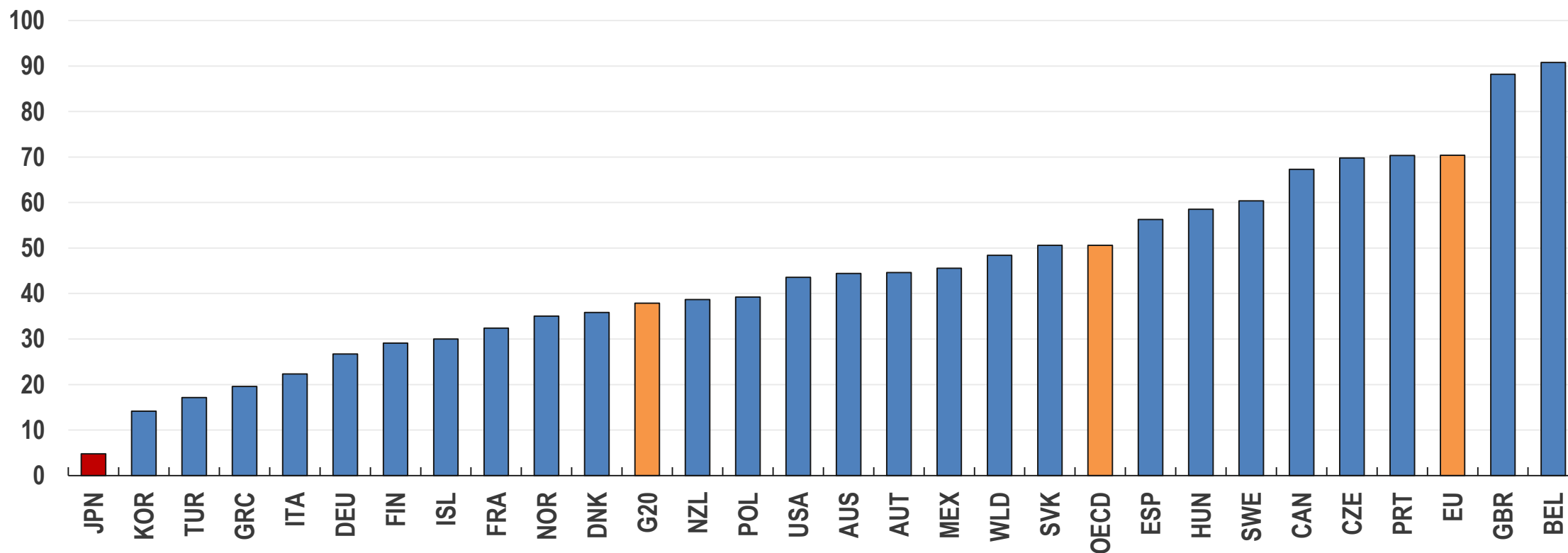
Source: OECD, Research and Development Statistics database



対内直接投資は経済規模に比べて低い

対内直接投資・ストック GDP比

% of GDP

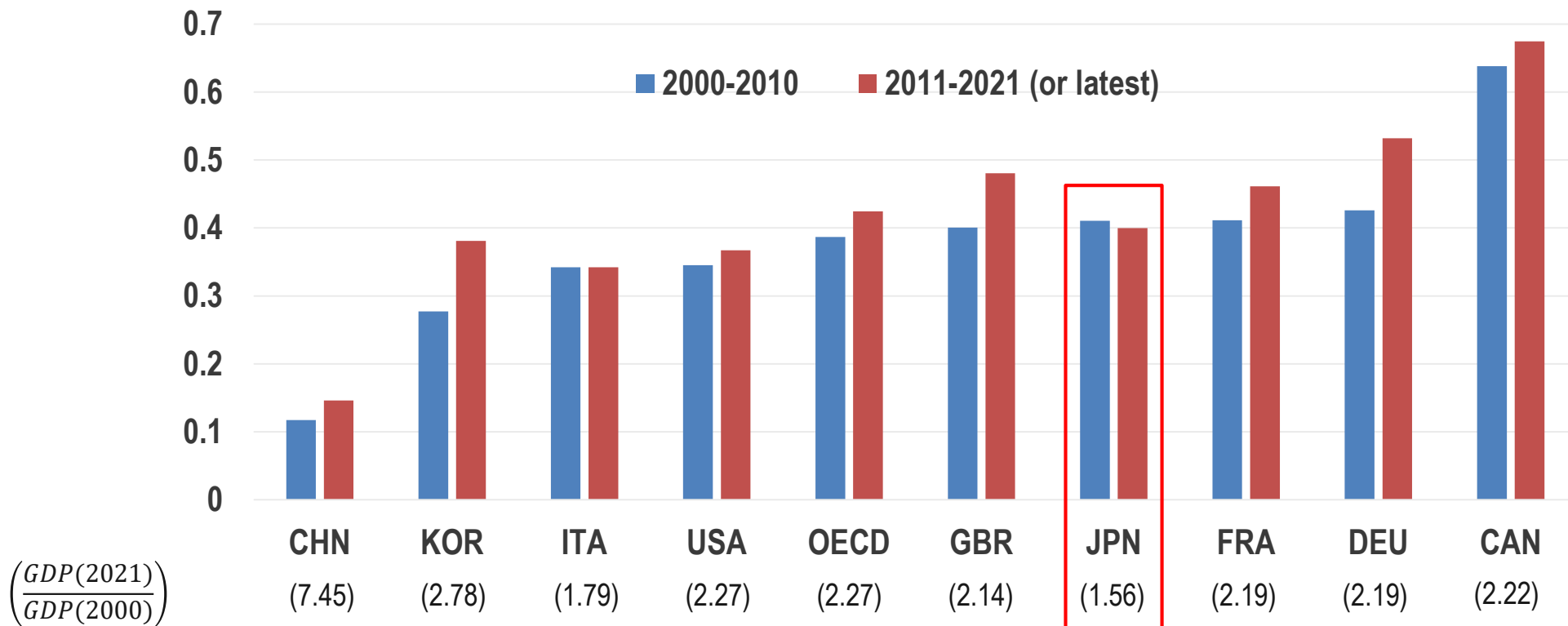


Source: OECD FDI stocks (indicator)



高等教育機関における研究開発費の対GDP比は、日本以外は増加の傾向にある。

高等教育機関における研究開発費
% of GDP, average



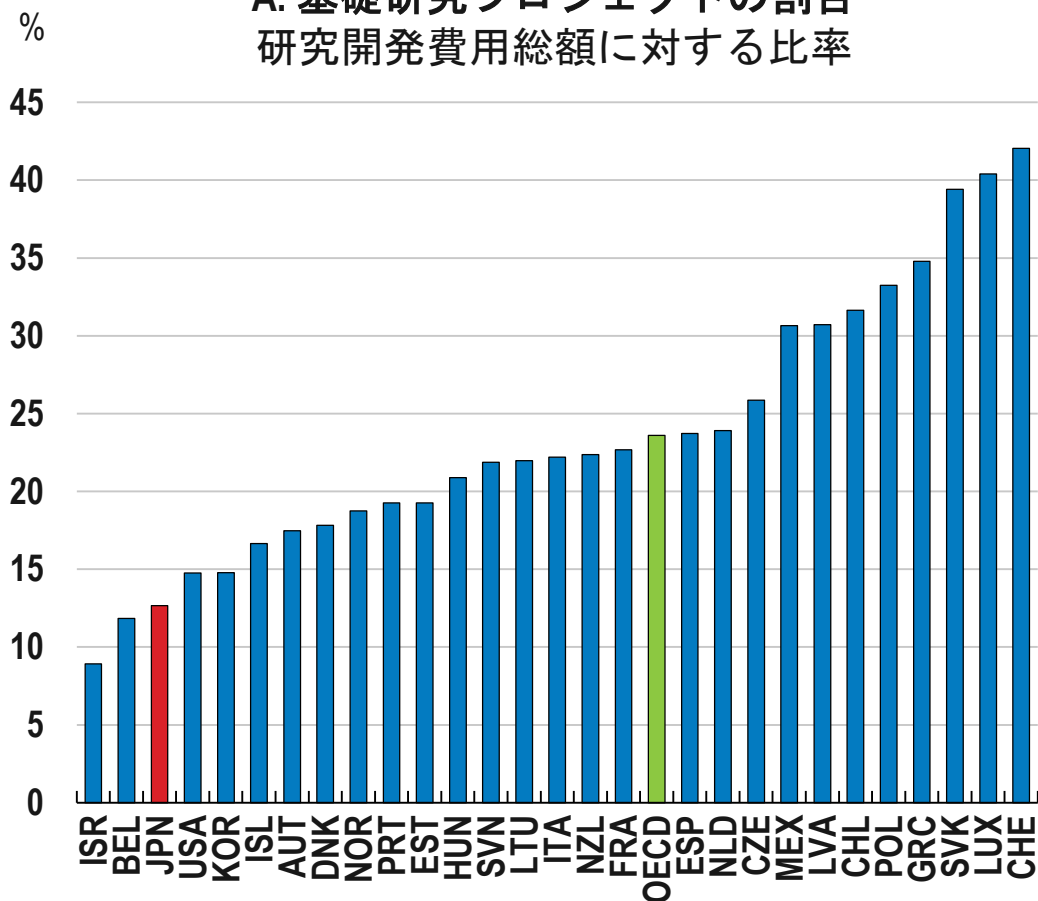
Note: GDP ratios are calculated by PPP US\$, current price.

Source: OECD Science, Technology and Innovation Scoreboard, <https://www.oecd.org/sti/scoreboard.htm>

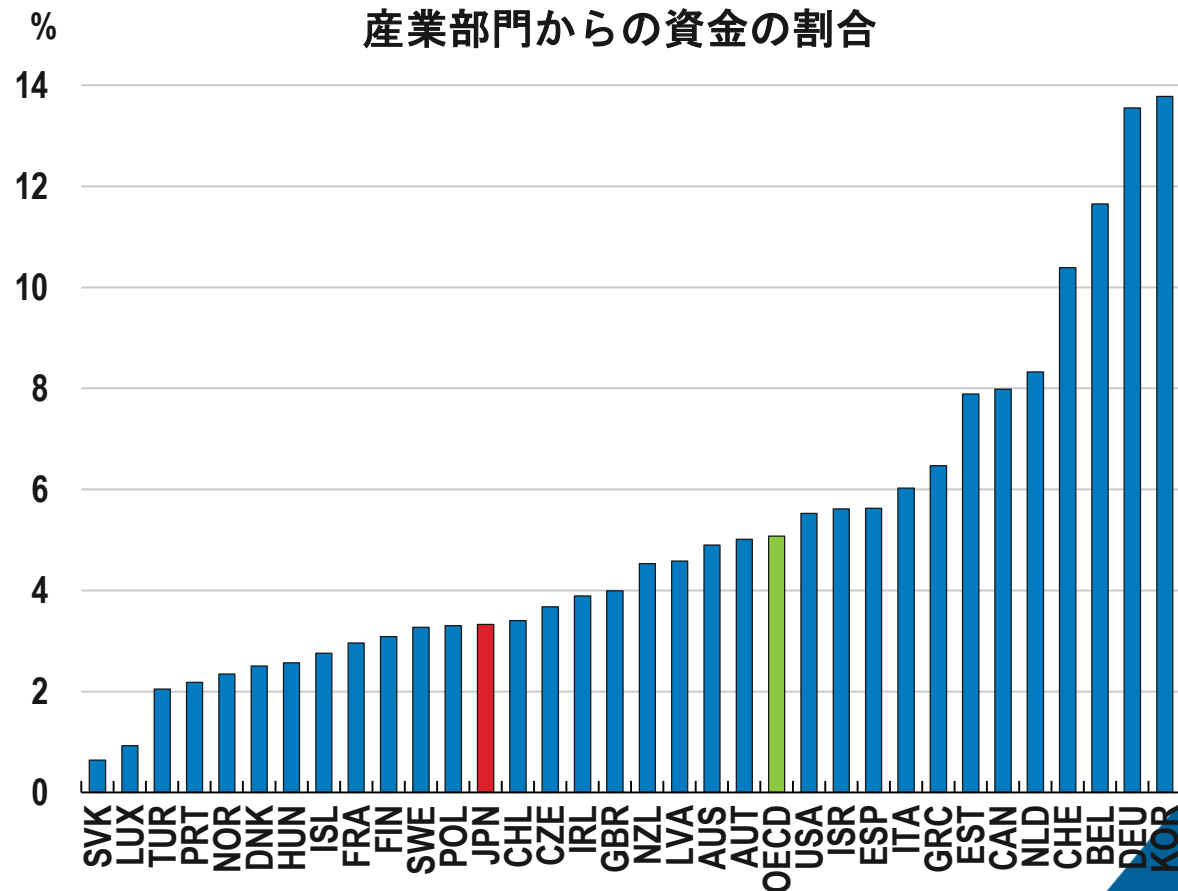


大学等のイノベーションを生み出す能力には、 向上の余地がある

A. 基礎研究プロジェクトの割合
研究開発費用総額に対する比率

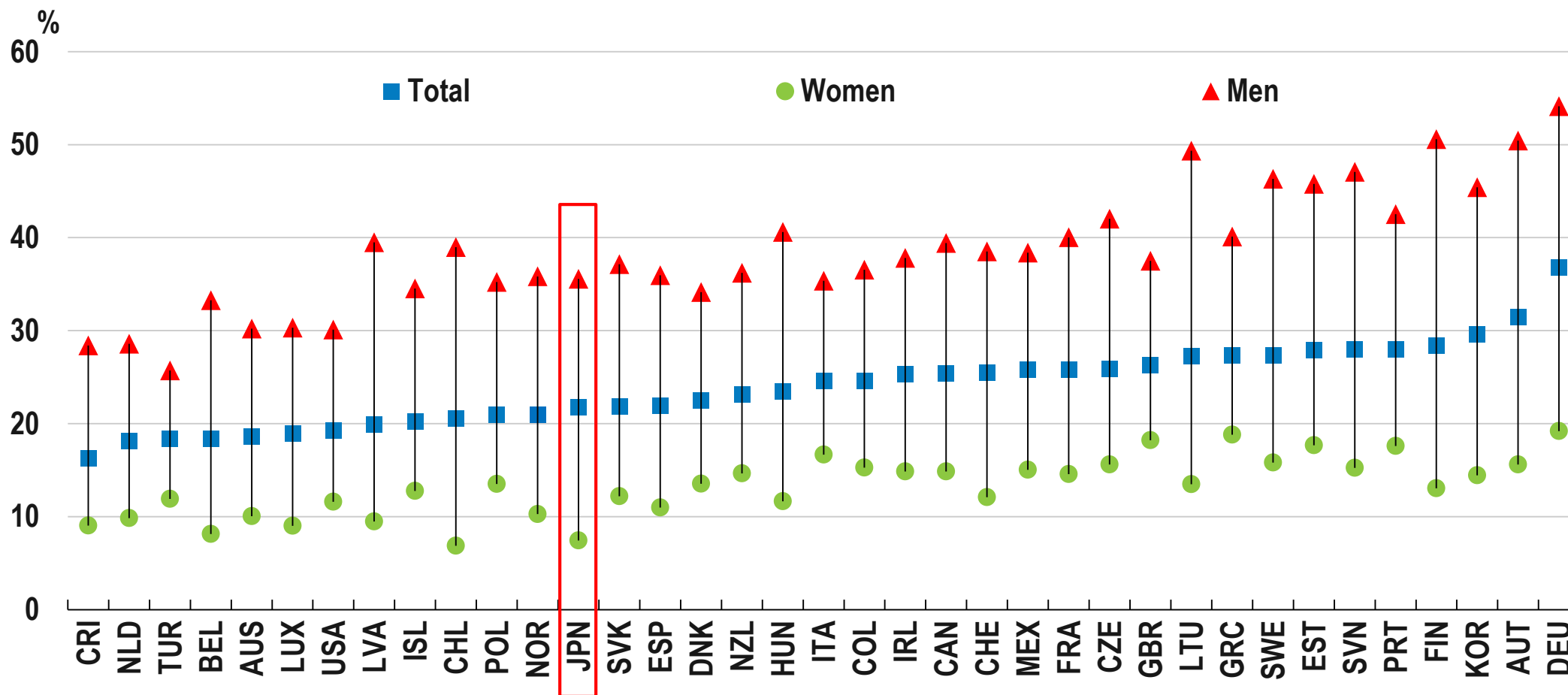


B. 高等教育機関の研究開発費における
産業部門からの資金の割合





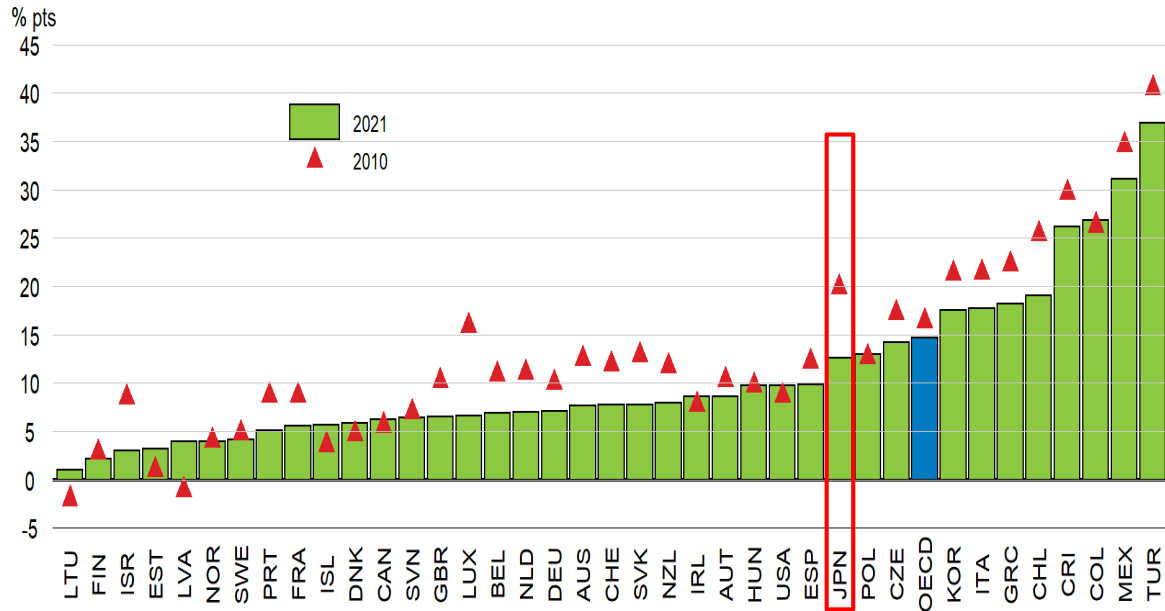
日本におけるSTEM分野を修めた学生の割合は相対的に低く、女性における割合は最低レベルである



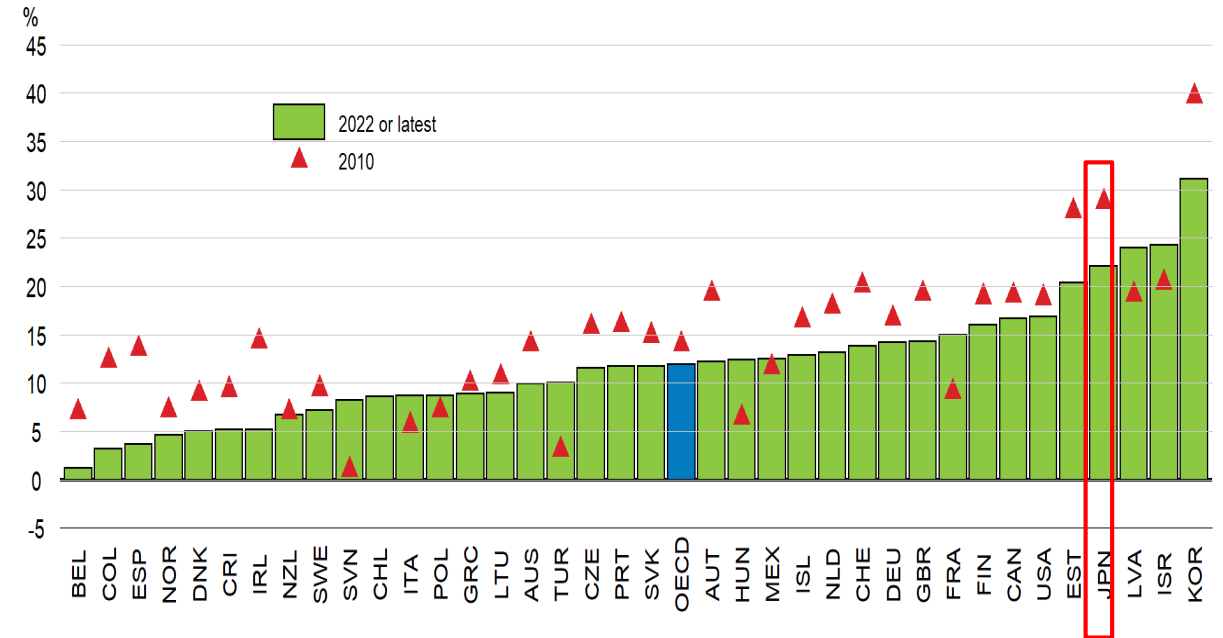


女性の雇用は増加してきているが、 男女の賃金の格差は依然大きい

A. 就業率における男女の差



B. 賃金における男女の差



就業率：15 - 64歳の男女の就業率の差

Employment gap: defined as the difference in employment rates between men and women aged 15-64

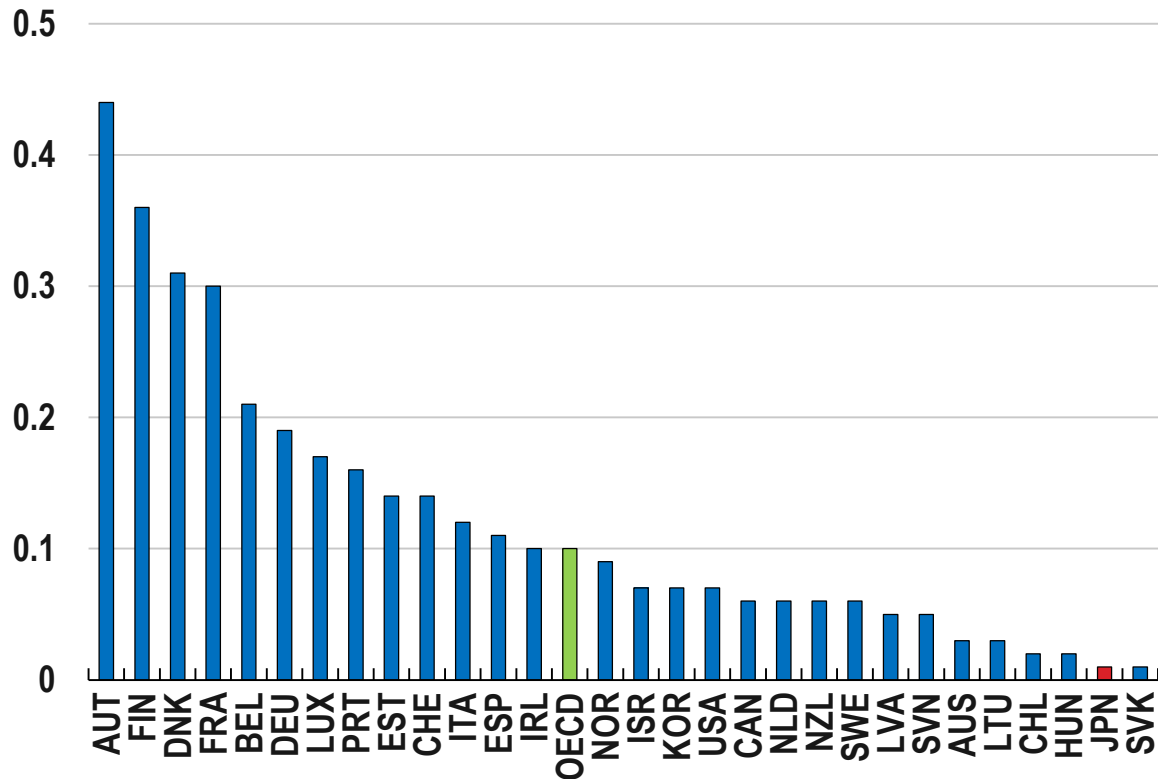
賃金：フルタイムの被用者の中央値について、男女の賃金差を男性の賃金で除したもの

Wage gap: defined as the difference between the median earnings of men and women relative to the median earnings of men. Data refer to full-time employees.

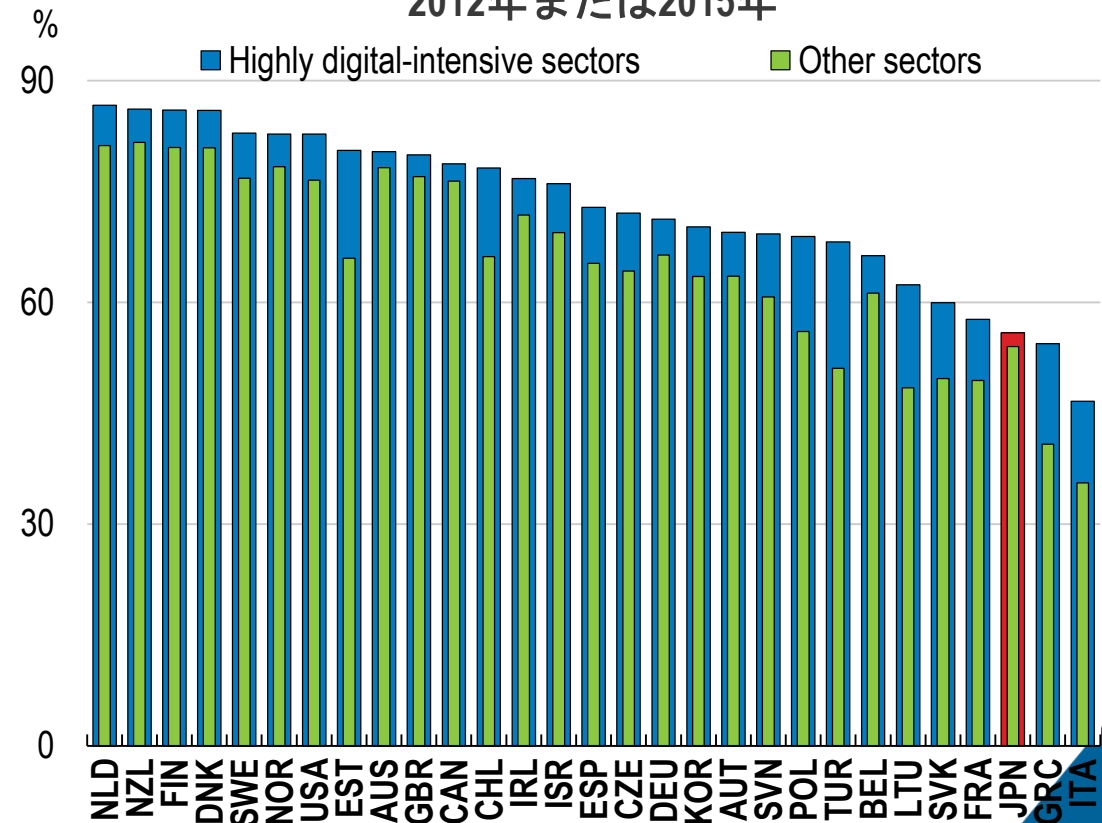


スキルの習得に係る追加的な投資が必要

A. 人材育成に係る政府支出 対GDP比
% of GDP



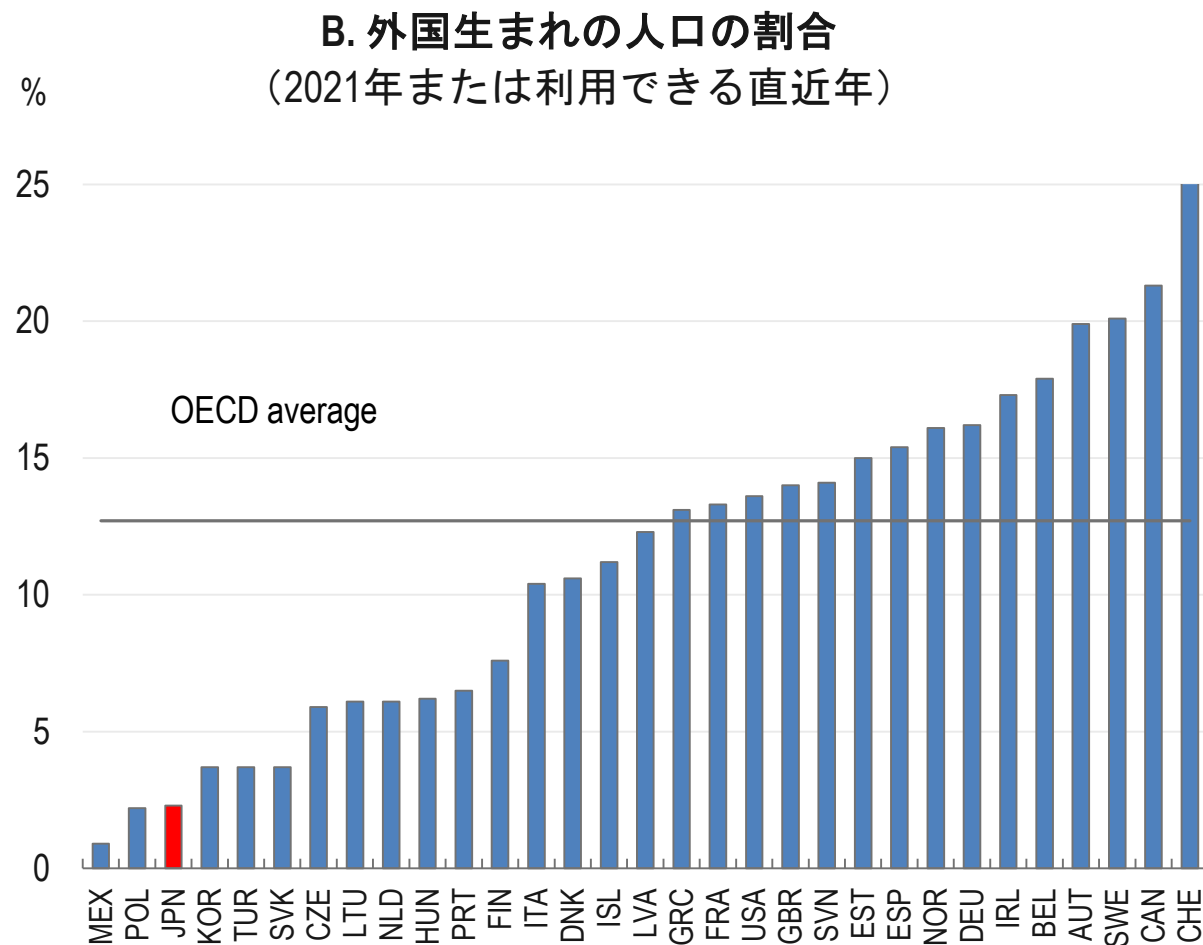
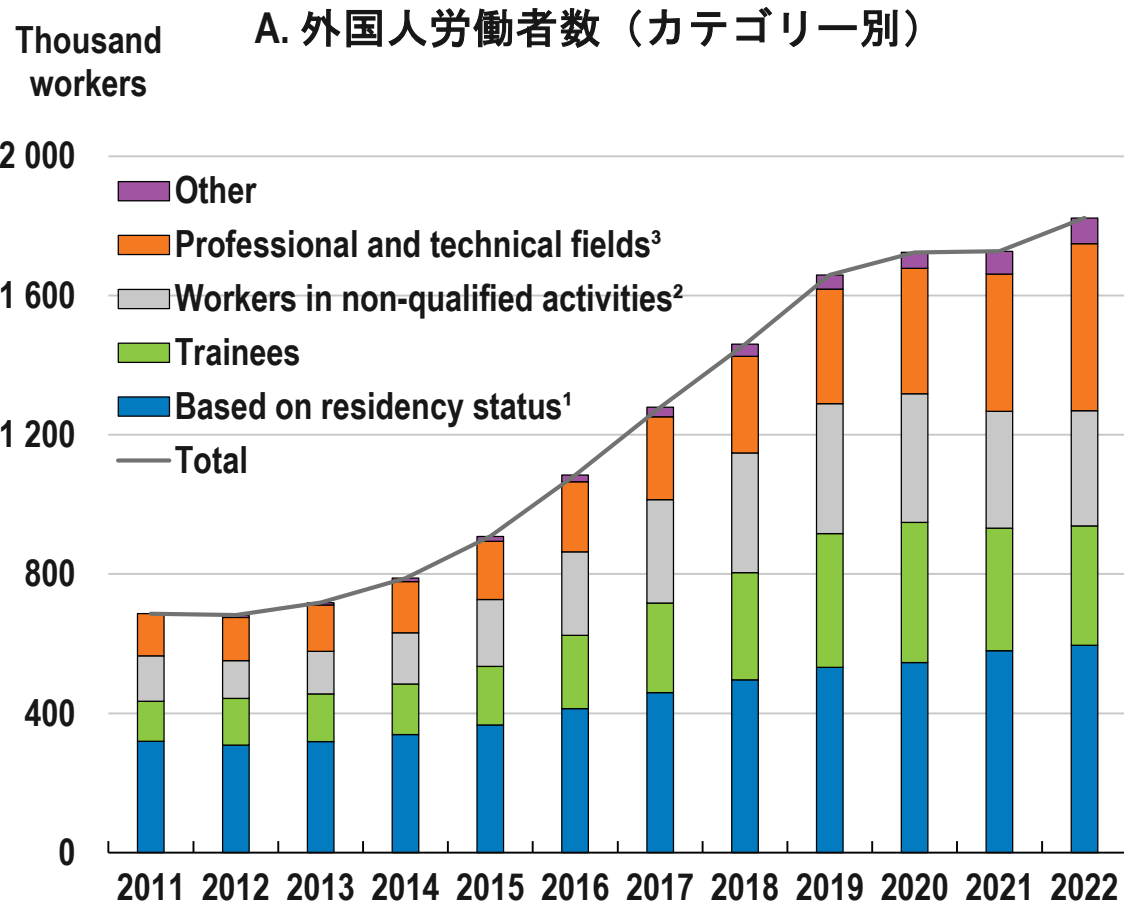
B. 企業におけるトレーニングに参加した経験のある従業員の割合（産業分野別）
2012年または2015年



Source: OECD Employment database and calculations based on OECD Survey of Adult Skills (PIAAC).



外国人労働者は増加しているが、外国人人口の割合は相対的に低い



Note : 1.Includes (permanent) residents and spouses of Japanese or (permanent) residents.

2.Persons who have permission to engage in activities outside of their visa status. This group consists primarily of international students.

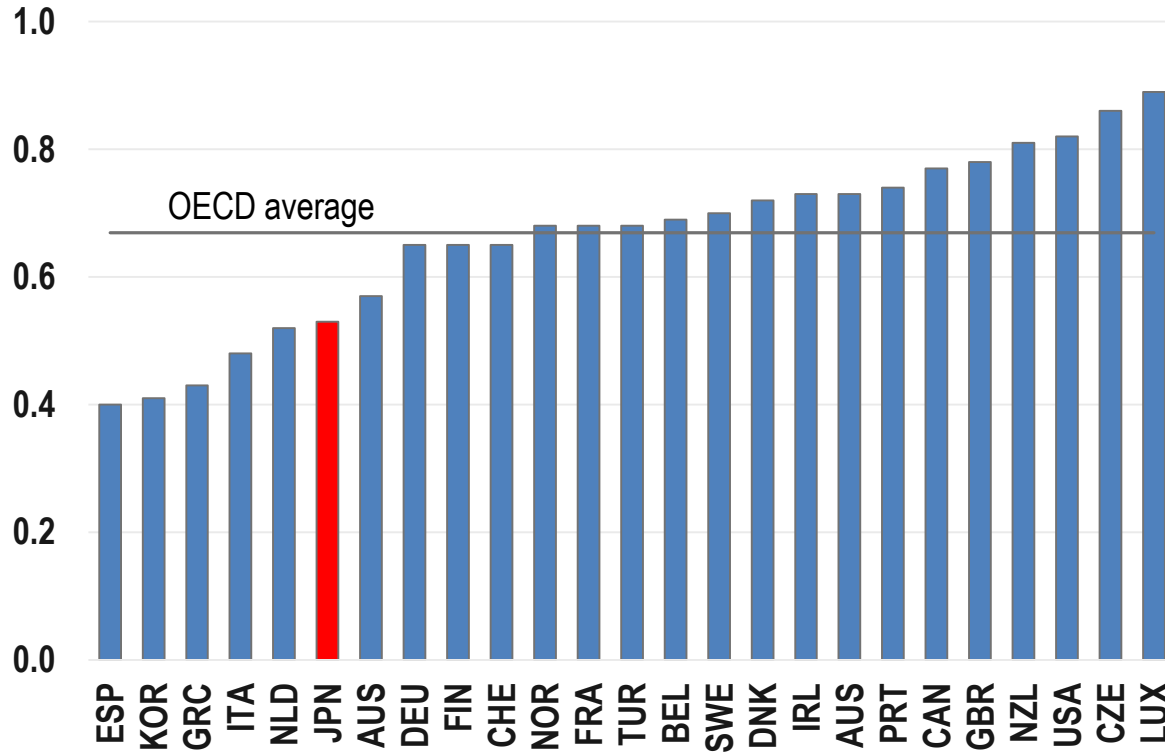
3.Includes professors and teachers, artists, religious teachers, journalists, business management (including corporate intra-industry transfers), legal and accounting services, health and nursing care, entertainment, research, engineers and specialists in humanities and international services.

Source: Ministry of Health, Labour and Welfare, and OECD International Migration Outlook 2021

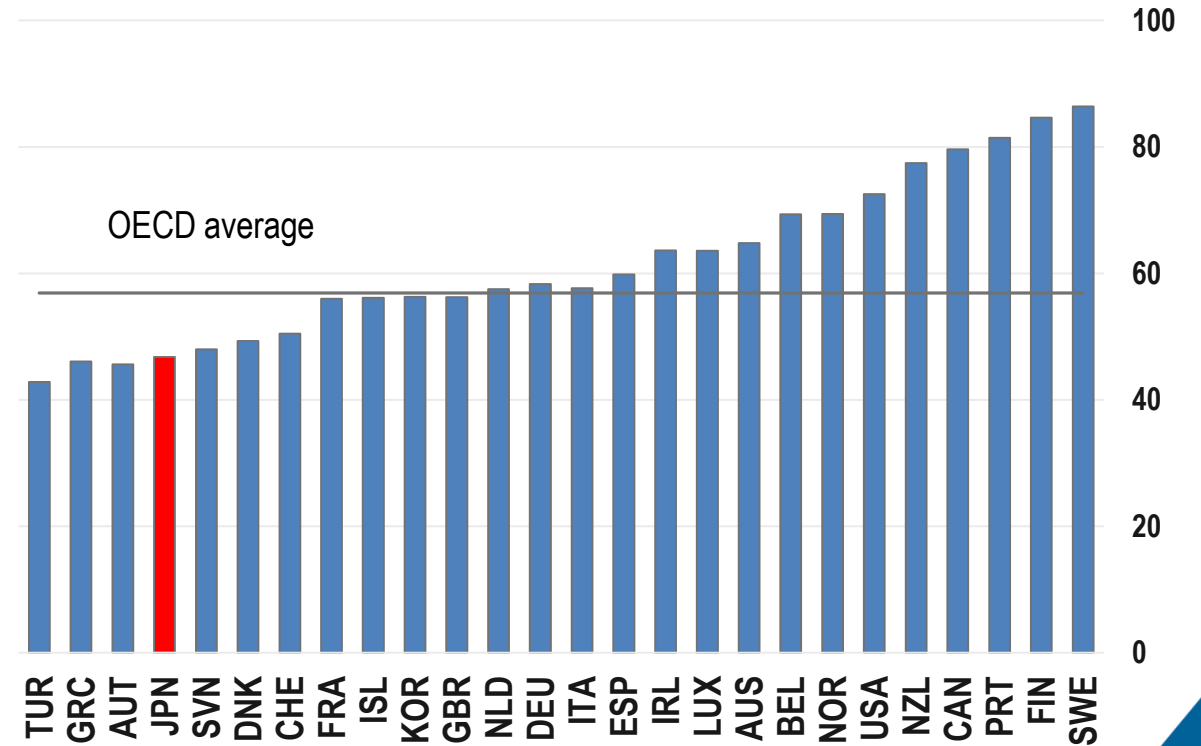


外国人労働者を呼び込み、定着してもらうための 政策を更に強化する必要がある

A. 高度な教育を受けた労働者に対する機会の
質, 2023年 (0 = 最低 and 1 = 最高)



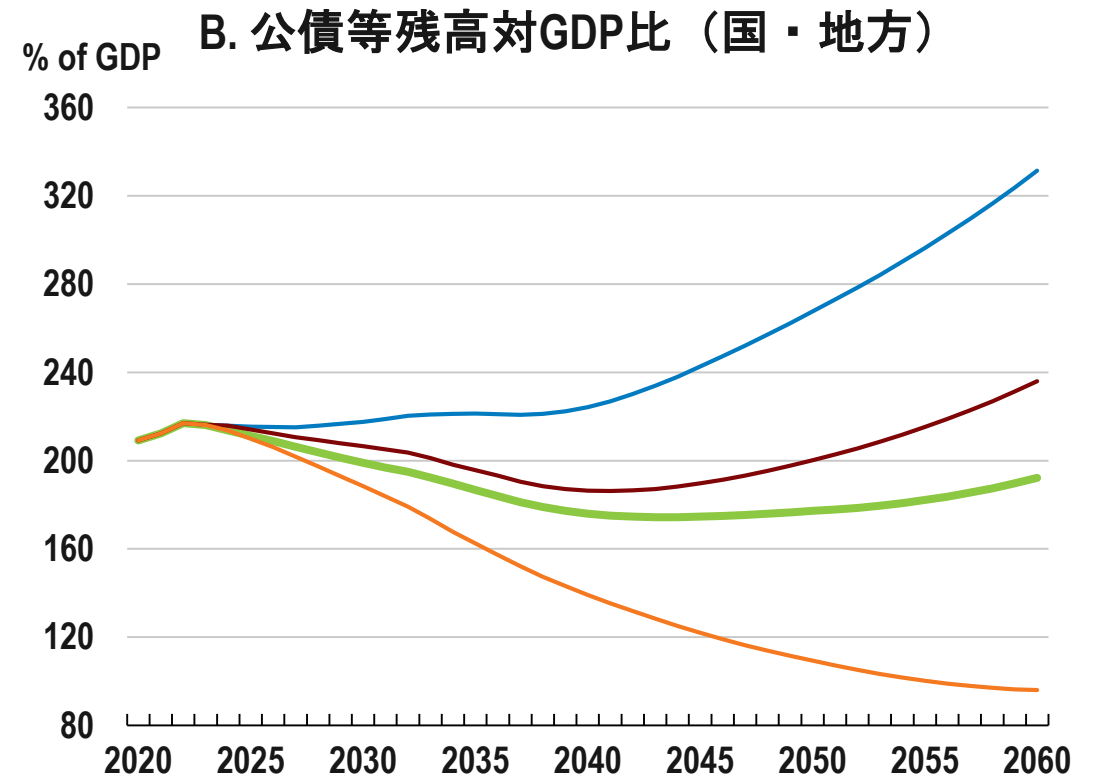
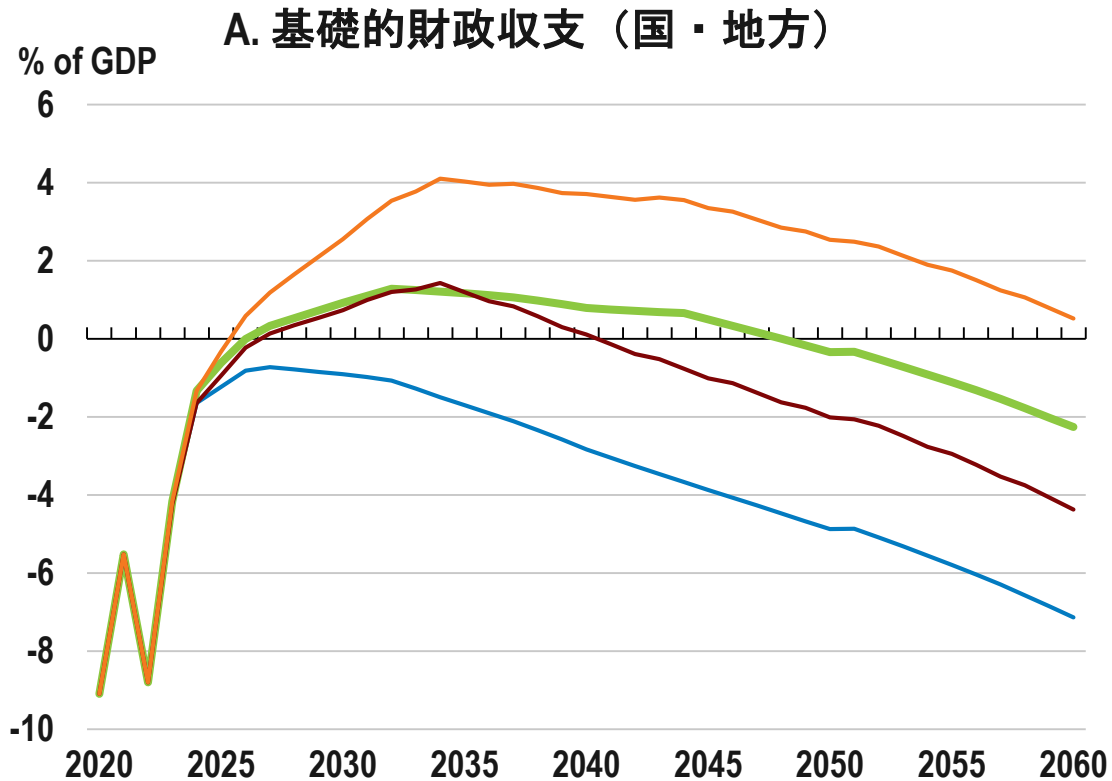
B. 移住者に対する統合政策の質
2019年 (0 = 最低 and 100 = 最高)





高い成長率と高い生産性に基づく効果的な 費用支出は、財政の持続可能性を改善する

— Baseline — Productivity-enhancing reforms — Fiscal reform — Combined reforms



Note: Primary balance and gross debt are of National and local government, defined by Cabinet Office's mid-term projections.

Based on the assumption was based on the Economic Survey of Japan 2021, updated by using "Economic and Fiscal Projections for Medium to Long Term Analysis" in January 2023

Please refer to: <https://www.oecd.org/economy/japan-economic-snapshot/>

Source: Presenter's calculation



主なメッセージ

- 高齢化・人口減少の中で持続可能な経済・財政の実現には、労働力を最大限活用するとともに、労働生産性を持続的に引き上げていくことが必須であり、様々な政策・改革が必要。対象に応じたきめ細やかな対応が求められる。
- 労働生産性の向上には、設備投資、研究開発投資の量・質を引き上げていくことが必要。今後、国際競争が苛烈化していく中で、経済・エネルギー安全保障の観点からも、更に強化する余地がある。
- 質の高い人材の育成・供給、持続的な成長に向けて、より風上にある高等教育機関の機能、基礎研究活動の強化も重要。挑戦を奨励・後支えするシステムづくりを。
- 海外からの投資や労働者の受け入れの強化が重要。適切な要件の緩和や諸手続きの簡素化に加え、多様な人々が生活しやすい環境を。



ご清聴ありがとうございました。